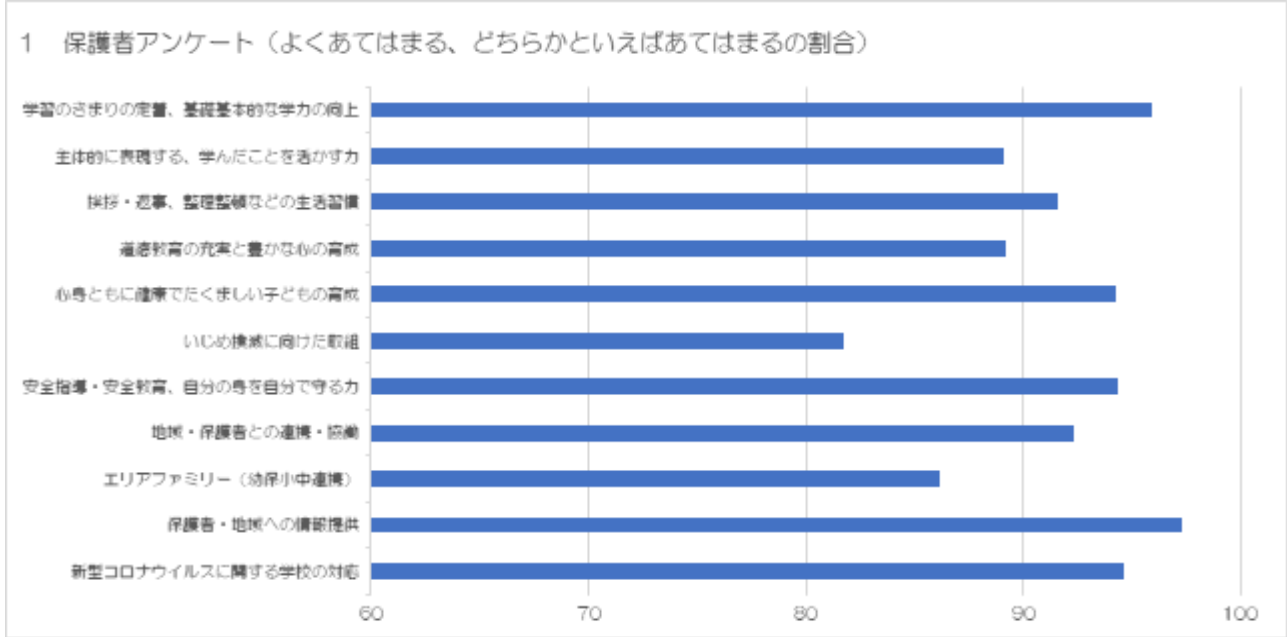


# 学校評価アンケート結果

アンケートへのご協力  
ありがとうございました

9月中旬に実施しました学校評価アンケートにご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。皆様からいただいた貴重なご意見をもとに後期の学校改善や授業改善、そして、子どもたちへの指導・支援に役立ててまいります。今号では、保護者の皆様のアンケート結果を中心に掲載いたします(学校評価関係は3号に分けてお伝えします)。

## 保護者アンケート結果



### 評価が高かった項目

- 「学習のきまりや基礎的・基本的な学力の向上」で高い評価をいただきました。教育活動の根幹となる項目です。引き続き、子どもたちの学力の定着と向上に向けて、学習のきまりとあわせて工夫改善を続けてまいります。
- 「教育活動や必要な情報提供」及び「新型コロナウイルス感染症対策」で高い評価をいただきました。今後も、迅速かつ適切な情報提供に努めるとともに、国や道、帯広市の方針に則り、子どもたちが安心して安全に学校生活を送ることができるよう、努めてまいります。

### 課題のある項目

- 「いじめの撲滅に向けた取り組み」と「緑園中エリアでの教育活動推進」に課題が残りました。特に「いじめの撲滅に向けた取組」については、社会的にも大きな課題となっております。校内では、いじめ対策委員会を設置し、未然防止と早期発見・早期解消を最重点に校内体制を整え、関係期間との連携も視野に入れ取り組んでいます。今後も子どもたちに寄り添う指導や支援を継続するとともに、校内の取り組みの「見える化」や、積極的な情報発信に努めてまいります。

## 保護者のご意見・ご要望①

(原文のまま掲載しています)

- ・感染症対策は徹底されてると思いますが、情報提供の面では充分とは思えないのが正直なところです。
- ・道徳の授業が形骸化し始めている様に思います。みんなと同じ意見考え方の前に、子ども の人権などを自然に学べる機会を作っていただきたいと考えます。
- ・「わからない」という項目があってよかったです。以前は無くて困ったような気がするので。
- ・クロームブックの毎日の持ち帰りは重くて大変そうに思います。金曜だけの持ち帰りにしてみてもどうでしょうか？
- ・4については、参観日だけの授業ではわかりにくいです。子どもが道徳で取り組んだワークシートなどを持ち帰ってきたり、ファイリングされたりしていると少し見えてくると思います。
- ・日常道徳・モラル等は親との指導が理想的かと思います。いじめ問題に関しては管理職並びに教員だけでは解決の限界があると思います。学識経験者及び地域の第三者の意見も参考に解決の道筋を探るのが良いかと思います。
- ・マスクをすることの障害を理解し、登下校はマスクをしなくていいなど、学校からも声をかけてほしい。以前市から誘拐模倣犯のメールが来て、集団下校してとのことだったが、懇談会で先生に学校の対応について尋ねたところ、このメールさえ把握しておらず、驚いた。命に関わるところなのに、何も対応していないことには、非常に不安を感じた。

## 地域の方々のお力添えをいただいて ～今年度も朝作文に取り組んでいます～

学校だより20号の『全国学力・学習状況調査』でお伝えしましたように、本校児童の実態として記述式の解答を苦手としている傾向があります。日常のノート指導の中で、字数を決めて書く学習活動を積極的に行っておりますが、『書く力』を高める取り組みとして、昨年度に続き、5・6年生で朝作文の取り組みを継続しています。

朝作文は、朝学習の10分間を使い、決められたテーマについて100字程度の短作文を書いていきます。日常の作文は教師が添削をしたり、コメント書いたりしますが、人生経験豊富な地域の方々にコメントを書いていただいています。地域連携の一環であるとともに、短作文を通じて地域の方と心をつなげることをねらいにもしています。今年度も朝作文の取り組みにご賛同いただき、ご協力いただけることになったボランティアの皆様を右上に紹介しています。

内山 民生 様(元校長先生)  
小笠原 英次様(町内会長)  
田中 範彦 様(元校長先生)  
村上 早苗 様(学校支援実行委員)  
吉田 マチ子様(民生委員)

\*これまでの取り組み例です

## 後記

今号の標題「水始涸(みずはじめてかる)」(七十二候のうちの一つ)は、田の水を落として、稲穂の刈り入れを始める頃を指します。稲穂は頭が垂れ、黄金色に輝く田が秋の深まりを感じさせます。日本人は四季の中でも晩秋をもっとも尊び、閑寂の中に漂う「もののはれ」に、奥深い豊かさや美しさを感じてきました。いよいよ本格的な秋の到来です。